

介護まででは必要としないが、あまり外に出られない。でも、たくさんの人達と交流したい。又、デイサービスを利用したいが要介護（要支援）認定で「非該当」になった。など介護認定を受けていなくても月二回程度のデイサービスを受けることが出来るのが「生きがいデイサービス」です。

あい愛では、ゆうゆうの家で生きがいデイサービスを行っています。皆さん、月に二回程度利用され、いろいろなところで出かけたり、歌を歌ったり、手先を使う作業などしています。二月のお出かけは、節分にちなんで福知山市大江町にある「鬼の交流博物館」に行ってきました。

一月は暖かい日が続いたのですが、二月に入り雪の散らつくことが多く、当日の天気も心配していました。しかし、三日間とも雪は小降りです。無事に大江町まで車で行くことが出来ました。到着した博物館周辺は、二、三メートルの雪が積み上げられ、「和知よりも寒いし、すごい雪！」などと話しをしながら暖かい館内へ入り、見学をしていただきました。

利用者さんの感想

- ・自分の知らない歴史や情報が聞けてとても勉強になりました。
- ・いろんな鬼があつて、自分によく似た鬼もあつて怖かった。
- ・こんな博物館があるなんて知らなかったし、普段見られないので嬉しいし、楽しかった。
- ・今回も良かったので、まだ行ったことがないところに連れて行って欲しい。



利用者さんへのお知らせとお願い

今年の冬はとても寒く春が待ち遠しかったですが、だんだんと暖かくなってきました。もうすぐ四月となり平成二十三年度が始まりです。利用会員の皆様にはいつも大変お世話になり、ありがとうございます。新年度を迎えるに当たり、例年のように五百円の年会費を集金させていただきます。職員がお宅に伺いますので、よろしくお願ひ致します。



おわび

配食サービス（お弁当）、移送サービスについて皆さんから貴重なご意見を頂きました。「お弁当の中に入っている揚げ物の衣が硬いので食べにくい。」又、「病院の送迎等で使っている車が汚い。」というものでした。お弁当については、冷めても美味しい天ぷらやフライを食べる頂けるように、衣を工夫し、車については皆さんに気持ち良く乗って頂けるように車の美化・清掃に努めてまいります。今後とも、皆さんからの大切なご意見を頂き、改善していききたいと思います。

編集後記 あい美のひとこと

ようやく春になってきたのに・・・3月にはいつ雪が降るとは(T_T) 寒さも花粉も絶好調!! 今年の花粉はきついそうです。今は、日本中が地震により大変なことになっていますが、私達は雪にも負けず、花粉症にも負けず、元気を出して頑張りましょう!!



今月のCMコーナー

ペットボトルキャップについてですが、新聞で今までも呼びかけていましたが、生きがいデイサービス(ミニデイサービス)の時などに持ってきて下さる方もおられ、たくさんの方々にご協力いただきまして、本当にありがとうございます。集まりましたキャップは社会福祉協議会へ持っていました。ゆうゆうの家では、引き続き、受付けております。

まごころ

2011年4月号

第4号
広報委員会
発行責任者
越川剛績

特定非営利活動法人 まごころサービスあい愛
629-1133 京都府船井郡京丹波町角下大田43-2
TEL 0771-84-9333 FAX 0771-84-9150

災害に備えた環境作り

平成二十三年三月十一日（金）、午後二時四十五分頃戦後最大とも言われる大地震が東北地方で起きました。マグニチュード九・〇という大規模な地震は、大津波、更には原発事故をも引き起こし、多くの犠牲者、被災者を出しました。

テレビ等でも連日報道されていますが、自然災害の恐ろしさや、自然の力には人間はかなわないという無力感を感じます。しかしながら、家を失い家族を失いながらも、懸命に生きようとされている被災地の皆さんには心を打たれ私達が普段の生活の中では気付かず、当たり前だと思ってしまうことを思い出させてくれるように思います。形あるものはいつかは壊れてしましますが、一番大切なのは人の命や家族の絆ではないでしょうか。

今、私達に求められていることは、被災地への支援等は勿論のことですが、これまでの災害から学んで、非常時への対応を考え、日頃から備えをしておくことだと思います。あい愛では今回の大震災前から少しずつ災害時の備えを進めてきました。今年の二月十八日（金）、午前十時頃から十一時過ぎまで和知地区で停電が起こったためです。ちようどデイサービスの時間帯でしたが、照明は消えて暗く寒い日であったのにも関わらず、ストーブも消えてしまい、入浴のためのお湯も沸かず、来られている利用者さんには不快な思いを与えてしまい、申し訳ありませんでした。幸い、一時間程度で復旧しましたが、この停電はいつまで続くのだろうかと職員もとても不安な気持ちになりました。普段の生活が、どれだけ電気に頼りきったものであるかという直しが必要だと強く感じました。石油ストーブや、懐中電灯、電池、生活用水、毛布、飲料水、非常食等を、

順次備えていきます。利用者皆さんの緊急用ですので皆さんが非常時の際はご安心下さい。

今、個人で出来る災害の対策としては、寝室には倒れてくるような物は置かない。あるいは倒れてこないように固定しておくこと。各部屋に懐中電灯を置く、緊急連絡先を確認しておくことなどでしょうか。大切な皆さんの命を守るように、あい愛では、これからも非常時に備えた環境づくりに取り組んでいきます。



募金のお願い

今回の「東北地方太平洋沖地震」により、被災された皆様に謹んでお見舞いを申し上げます。

全国各地で様々な団体等が、ボランティアや募金活動に取り組んでおられますが、あい愛でも職員間で募金を募り、三月末に送金しました。利用者の方の皆さんもご協力頂けるようでしたら、まごころサービスあい愛 84-9333 までご連絡下さい。職員が皆さんのお宅まで伺います。

募金は「日本財団」に送金します。あい愛では、車両助成で二台の車を頂いているところですが、日本財団から被災地の皆さんの生活の手助けになるように、使って頂きます。あい愛が私的に利用することは一切ありませんのでご理解下さい。